

イノシシの生態と特徴

生態

- 昼夜を問わず、エサを求めて活動。
- 味が濃厚で甘みの強いものが大好物。イモや根茎、タケノコ、昆虫の幼虫やミミズなど、なんでも食べる雑食性。
- 行動範囲は2~3kmで、時期により広がりをみせる。定着と移動を繰り返す。
- メスは子供や姉妹と群れをつくる。オスは単独生活をするが、交尾時期にメスの群れに入る。縄張り性は低い。
- 交尾時期は年1回で12~2月頃、出産時期は4~6月頃。毎年2~7頭と多出産する。野生での寿命は10歳前後。

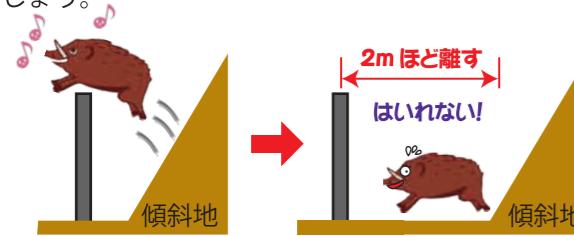
特徴

- 本来警戒心が強く、臆病で注意深く、あまり人前に姿を現さない。反面いったん慣れると大胆不敵にもなる。
- 主に通り慣れた「けもの道」を移動する。
- 鼻は敏感で、周囲の臭いや感触をさぐる際に使われる一方で、70kgの石を動かすほど力強く、地面を掘ることもできる。
- 跳躍力に優れ、助走なしで1m、よじ登ることが出来れば2mの高さを乗り越える。また20cmのすき間をくぐりぬける柔軟さもある。
- 人の動きを観察し、真似をする賢さがある。学習能力も高く、覚えが早い。一度覚えると忘れない記憶力も持つ。

イノシシ防獣柵設置方法

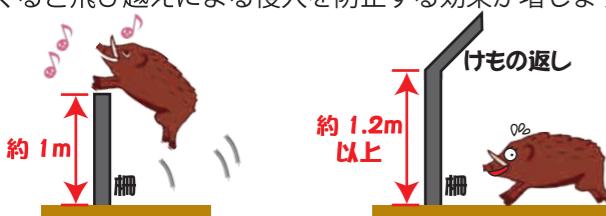
傾斜地から離して設置する

- ・傾斜地のすぐそばに金属柵を設置すると、猪は傾斜地の上から柵を飛び越える場合があります。傾斜地から2m程度離して設置しましょう。



適切な高さの柵を設置する

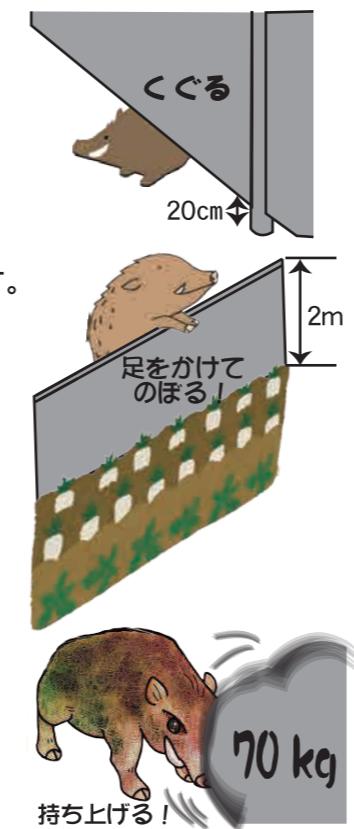
- ・猪は1m程度の柵を助走なしで飛び越える跳躍力があります。
- ・そのため、ネット柵、金属柵の高さは、猪は1.2m以上をおすすめします。
- ・ワイヤーメッシュは1.2m程度の高さのものをおすすめします。(高さ1mのワイヤーメッシュの場合、外側に曲げる忍び返しがつくると飛び越えによる侵入を防止する効果が増します。)



※被害を防ぎたい田畠が山に面しているかどうか、猪の生息密度の状況、周辺の集落や森林での食物の状況、対策の状況によって、1m程度の柵で防止効果がある場合もあります。そのため、まだ被害が大きくなっている地域で、予算に制約がある場合は1m程度の柵を設置することも考えられます。

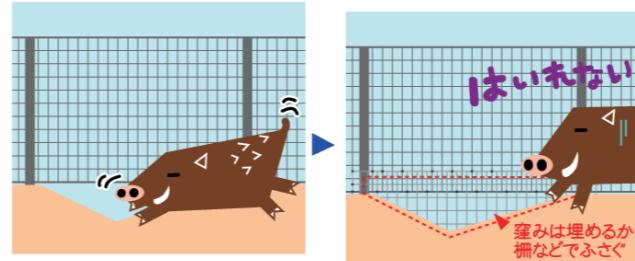
支柱+補強用支柱で補強する

- ・被害が大きなところでは、ワイヤーメッシュ柵の支柱に追加して、斜めに補強用の支柱をつけましょう。

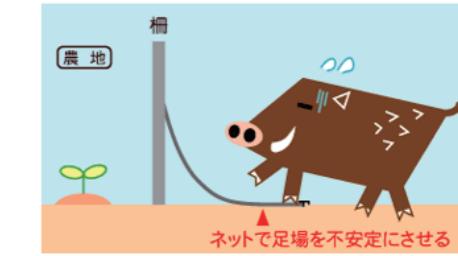


地際を確実にふさぐ

※猪は柵を飛び越えるより、潜り抜けようします。柵と地面の隙間は必ずふさぎましょう。くぼみは埋めるかまたは柵でふさぎます。ネット柵は地際をペグや鉄パイプなどで固定しましょう。(猪は地中の根などの餌を探す際、数十kgの石もひっくり返します。そのため、被害のあるところでは石でネット柵などの重しをしても効果はありません)



スカートネットで柵の外の足場を不安定にする



・柵を飛び越そうとする際、踏み切り位置が遠いと、容易に飛び越せなくなります。特にネット柵において、外側に斜めにネットを張ることで、猪の飛び越え防止効果が上がります。

柵の外側に掘り返し防止のワイヤーメッシュやトタンなどを敷く



・猪は柵の地際の隙間を探し、掘り起して内部に入ろうとします。そのため、柵の外側にワイヤーメッシュを敷くと、侵入防止効果が高まります。

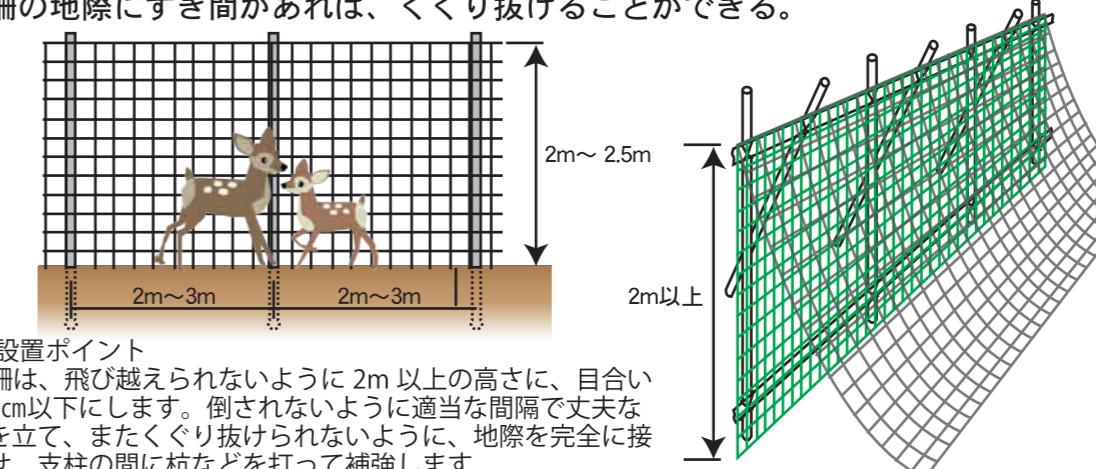
シカの生態と特徴

生態

- 草食性で植物はほとんど何でも食べる。冬期には、秋に草刈りをした道路わきや畦畔などに芽吹いた緑草を好んで食べる。
- 昼夜を問わず、2~3時間採食し、2~4時間反芻するリズムを繰り返す。
- 一定の地域に定着して生活する。
- メスは母系的な群れで、オスは単独またはオスだけの群れで行動する。
- 縄張り意識は低いが、強いオスは交尾期に縄張りを形成し、ハーレムをつくる。このオスは「フィヨー」という求愛の声を夕方から夜にかけて数回発する。
- 交尾時期は年1回で9~11月頃、出産期は5~6月頃。毎年1頭を出産する。野生の寿命は10~12歳程度。

特徴

- 警戒心が強いが、図太さも持ち合わせている。
- 昼間は森林域にて、田畠には夜間に出てくることが多い。
- 蹄はあまり丈夫ではなく、足場の悪いところを嫌う。
- 視覚と聴覚は人間と大差ないが、嗅覚が発達していて、臭いで危険を察知する。「ピィッ」という警戒音を発して仲間に危険を知らせる。
- 2mの高さを飛び越えるほどの跳躍力を持っている。
- 柵の地際にすき間があれば、くぐり抜けができる。



ネット柵設置ポイント
・ネットの高さはやはり2m以上必要です。
くぐり抜けられないよう接地面を杭などで補強します。遮光ネットを張り、その手前に2mくらいの幅でネットを垂らすと、足が網に絡むのを嫌い、シカは近寄らなくなります。垂らしたネットは杭などで固定します。